

府民利用施設調書

府民利用施設調書 目次

番号	頁	対象施設	設置 年度	区分	公募 ／ 非公募	前回 検証 結果	現地 調査 対象
①	1	丹後海と星の見える丘公園	H18	指定管理	公募	継続	○
②	2	中丹文化会館	S58	普通財産 無償貸付	非公募	要改善	○
③	3	丹後文化会館	S55	普通財産 無償貸付	非公募	要改善	○
④	4	長岡京記念文化会館	S63	普通財産 無償貸付	非公募	要改善	○
⑤	5	堂本印象美術館	S41 (H3寄 贈)	指定管理	公募	継続	○
⑥	6	府民ホール	S63	指定管理	公募	継続	○

府民利用施設調書

令和6年4月1日現在

①

施設名		京都府立丹後海と星の見える丘公園								
施設概要	所在地	宮津市字里波見			設置年度 平成18年度					
	設置目的	環境先進地京都として、地球環境を主要テーマにした自然と共生する未来の暮らしの体験や学習等、地球環境と共生するライフスタイルの学びの場とするとともに、広域レクリエーション需要や丹後地域での観光振興に因るため、京都府北部の広域公園(都市公園)として設置								
	経過	「丹後リゾート構想大規模公園計画」の規模を縮小し、環境共生等をテーマとした都市公園として設置した経過								
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)					
		宿泊室	8室(洋室4、和室4) 宿泊定員40人			一般3,800円(3,870円) 高大3,000円(高3,060円、大3,460) 小中1,700円(1,730円)				
		研修室	定員50人			7,000円/日(9,990円/日)				
		キャンプ場	10区画			1区画につき2,000円(2,040円)				
その他	図書コーナー、ダイニングルーム(宿泊者用)、森のエネルギー工房、森のカフェ(23席)			-						
施設構造種別	鉄筋コンクリート			延床面積	1,453 m ²					
交通アクセス	公共/宮津駅または天橋立駅から(丹海バスに乗り約40分「波見口」バス停下車し徒歩20分車/与謝天野橋立ICから国道176・178号を伊根方面へ25分									
営業時間・営業日	営業時間	9:00～17:00(7月～9月は20時まで)			休館日	木曜日及び年末～2月末(7月～9月は無休)				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		(特非)地球デザインスクール								
		指定・貸付期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日			所在地	宮津市字大島496番地2			
		選定方法	公募			業種	環境共生事業の実施等			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営) 業務	年度	R元	R2	R3	R4	R5	R6 予算	
			支出合計	50,472	51,419	49,541	49,726	51,437	51,555	
			人件費	31,262	30,807	29,836	32,240	34,775	34,441	
			物件費	19,210	20,612	19,705	17,486	16,662	17,114	
			収入合計	50,183	55,019	50,866	51,261	52,149	51,555	
			利用料金収入	4,964	2,658	2,375	5,013	5,067	5,757	
			その他収入	220	184	319	685	467	333	
			府支出額 (一般財源)	44,999	52,177	48,172	45,563	46,615	45,465	
			収支	▲ 289	3,600	1,325	1,535	712	0	
			備考	※「府支出額」欄に指定管理料以外のものが含まれる場合は、本欄に内容と金額を記入すること。 ・府支出額欄には「キャッシュレス手数料補助」が含まれている。 R元0千円、②100千円、③29千円、④98千円、⑤81千円 ・府支出額欄には「コロナ交付金」が含まれている ②6,612千円、③2,678千円						
			自主事業	支出合計	0	1,634	1,856	2,931	2,660	3,578
				人件費		1,191	1,441	1,843	1,956	2,933
				物件費		443	415	1,088	704	645
				収入合計	0	1,617	1,802	3,071	3,260	3,800
				利用料金収入		0	0	0	0	0
その他収入		1,617		1,802	3,071	3,260	3,800			
収支	0	▲ 17		▲ 54	140	600	222			
備考	※自主事業の概要(令和5年度実施事業) ・京都自然塾、森の楽校、海の楽校、ガイドウォーク、星の楽校、里の楽校、里山ラソン、アースデイ丹後、フォトイベント、けとはれのあわい、MFA 京都自然塾の概要:脚本家倉本聰氏監修の「C・C・C富良野自然塾」をモデルとし、森の教室、石の地球、地球の道の3部構成で、インストラクターとともに環境問題の本質について考えるプログラム									
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()				
		常勤	9	8	1	0	0			
		非常勤	10	0	0	10	0			
		計	19	8	1	10	0			
		うち府派遣	0	0	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費	約4,240,000千円			(うち府費約4,240,000千円、国庫補助 千円)				
利用状況	利用者数	R元年度	41,861 人		ピーク時	昭和20年度 49,160 人				
		R2年度	34,154 人		主要設備 利用率 (令和5年度)	宿泊室	31.7 %			
		R3年度	19,369 人			研修室	8.8 %			
		R4年度	35,898 人				%			
		R5年度	34,389 人		利用率 算出方法	年間利用室数/年間利用可能室数				
	利用者の特徴	地域性	主な公園利用者は府内(特に丹後)の小・中学生や地元自治会の行事、市内の大学等			年齢層	若年層(特に、幼児から小学生、その保護者)			
用途		環境教育プログラム体験			その他(時期等)	5月から10月頃中心				
コスト負担	府負担コスト (令和5年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	1,356 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	89.4 %				
	延床面積コスト (令和5年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	35,393 円							
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額 (単位:百万円)		今後5年以内の大規模な建替え予定はなし。					
	建替え等の実施時期(見込)	一年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		今後5年以内の大規模な建替え予定はなし。					
主な代替・類似施設		特になし								

府民利用施設調書

令和6年4月1日現在

②

施設名		京都府中丹文化会館					
施設概要	所在地	綾部市里町久田21番地の20		設置年度 昭和58年度			
	設置目的	中丹地域における文化創造の場として、また文化振興の拠点として芸術・文化を愛する全ての人々の交流の場として、より豊かな人間生活の向上に寄与する。					
	経過	中丹広域市町村圏(福知山市、舞鶴市、綾部市の3市)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室など持つ会館を建設					
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)		
		ホール	収容人数 1,000人	102,000円/日(平日・午前～午後・料金徴)			
		練習室	3室(和室1・洋室2)	3,500円/日(平日・午前～午後)			
		その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー				
施設構造種別	鉄筋コンクリート造		延床面積	3,478 m ²			
交通アクセス	JR綾部駅下車 タクシー約10分 近畿自動車道 綾部インターから 車約10分						
営業時間・営業日	営業時間	9:00～22:00		休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、12月28日～翌年1月4日		
	指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公財)京都府中丹文化事業団(普通財産無償貸付)					
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	指定・貸付期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日		所在地	綾部市里町久田21番地の20		
	選定方法	単独		業種	府文化施設の運営		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	年度	R3	R4	R5	R6予算	
			支出合計	58,572	59,277	56,643	59,533
		人件費	43,809	44,549	42,663	44,910	
		物件費	14,763	14,728	13,980	14,623	
		収入合計	69,625	62,121	54,470	53,510	
		利用料金収入	8,132	11,794	13,837	13,400	
		その他収入	61,493	50,327	40,633	40,110	
		府支出額(一般財源)	0	0	0	0	
		収支	11,053	2,844	▲ 2,173	▲ 6,023	
		備考	※コロナ禍の影響が少しずつ薄れてきて、令和5年度の会館利用料金収入はコロナ前に回復してきた。(平成30年度:13,328) ※収支の増減は、新型コロナウイルス感染症対策として、1年を通して委託費などの削減や国の助成金等を申請するなど努力したことによるもの。				
	自主事業	支出合計	22,757	37,240	33,080	37,309	
		人件費	0	0	0	0	
		物件費	22,757	37,240	33,080	37,309	
		収入合計	23,822	36,793	31,791	37,746	
		利用料金収入	8,874	17,502	16,044	22,460	
その他収入		14,948	19,291	15,747	15,286		
収支	1,065	▲ 447	▲ 1,289	437			
備考	・鑑賞型、参加型、育成型事業(文化団体を生み出す事業等)を実施。 ・その他収入(うち府から「京都府文化団体等活動継続支援事業」受託費(令和3・4年度:各5,000千円) ・人件費については、自主事業も一体となった収支計算書を作成しているため自主事業分の切り分けが不可。 ・収支から「綾部市中央公民館管理運営業務」を外している為、プラス分が減少している。 (公民館収支:3年度3,208千円/4年度2,830千円/5年度3,142)						
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	7	6	1	0	0
		常勤	7	6	1	0	0
		非常勤	0	0	0	0	0
	計	7	6	1	0	0	
うち府派遣	0	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費	1,331,900千円 (うち府費 千円、国庫補助 千円)					
利用状況	利用者数	R3年度	23,558 人		主要設備 利用率 (令和5年度)	ホール	57.7 %
		R4年度	39,296 人			練習室	37.3 %
		R5年度	43,387 人			ホワイエ	0.3 %
	ピーク時	平成 12 年度	71,192 人		利用率 算出方法	使用日数/稼働日数	
	利用者の特徴	地域性	市外利用者が貸館事業、自主事業ともに50%と推定される。			年齢層	50歳代以上が多く、若年層は貸館事業の学校行事の参加者が多い。20～40歳代は少ない。
用途		音楽分野が多いが、講演会や映画上映など多目的に使用された。			その他(時期等)	冬場の1～2月以外は、1年を通して多くの利用がある。令和5年度は、感染症の影響もなくなり利用が増えた。	
コスト負担	府負担コスト (令和5年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	0 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	- .0 %	
	延床面積コスト (令和5年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	16,286 円				
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 無)	内容・見込額 (単位:百万円)		舞台設備等(未積算)		
	建替え等の実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)				
主な代替・類似施設	・福知山市厚生会館(昭37年、収容1,000人) ・舞鶴市総合文化会館(昭58年、収容1,400人)						

府民利用施設調書

令和6年4月1日現在

③

施設名		京都府丹後文化会館						
施設概要	所在地	京丹後市峰山町杉谷1030番		設置年度	昭和55年度			
	設置目的	丹後地域における文化創造の場として、また芸術振興の拠点として芸術・文化を愛する人々の交流を深め、より豊かな人間生活の向上に寄与する。						
		経過	丹後地域(丹後旧6町)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室など持つ会館を建設					
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		ホール	収容人数 1,000人 (固定席760)		88,000円/日(平日・午前～午後)			
		練習場	3室(和室1・洋室2)		3,400円/日(平日・午前～午後)			
		その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー		—			
施設構造種別	鉄骨鉄筋コンクリート造		延床面積	2,627.97 m ²				
交通アクセス	京都丹後鉄道 宮豊線「峰山駅」下車徒歩5分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00～22:00		休館日	毎週木曜日(祝日と重なるときは翌日の金曜日)、12月28日～翌年1月4日			
	指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公財)京都府丹後文化事業団(普通財産無償貸付)						
	指定・貸付期間	令和4年4月12日～令和7年4月11日		所在地	京丹後市峰山町杉谷1030番地			
	選定方法	単独		業種	府文化施設の運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営) 業務	年度	R3	R4	R5	R6予算	
			支出合計	45,140	41,935	47,969	51,522	
			人件費	22,009	22,034	23,490	23,770	
			物件費	23,131	19,901	24,479	27,752	
			収入合計	41,179	39,880	45,441	51,522	
			利用料金収入	3,526	6,886	7,104	10,286	
			その他収入	35,603	30,994	35,874	41,236	
			府支出額(一般財源)	2,050	2,000	2,463	0	
			収支	▲ 3,961	▲ 2,055	▲ 2,528	0	
			備考	※「府支出額」欄に指定管理料以外のものが含まれる場合は、本欄に内容と金額を記入すること。 ※臨時的な収入や支出によって、年推移で増減している場合は、備考欄に要因を記載すること。				
			自主事業	支出合計	12,253	7,514	10,443	13,224
				人件費	0	3	33	150
				物件費	12,253	7,511	10,410	13,074
				収入合計	7,152	5,223	10,395	13,318
				利用料金収入	5,102	3,223	3,983	9,318
その他収入	2,050	2,000		6,412	4,000			
収支	▲ 5,101	▲ 2,291		▲ 48	94			
備考	R3:ケロボンズファミリーコンサート・純烈コンサート・京都府文化団体等活動継続支援事業 R4:和太鼓松村組京丹後公演・ぐっさんのハッピーオンステージ・京都府文化団体等活動継続支援事業 R5:伊沢拓司講演会・夏井いつき句会ライブ・大阪交響楽団スプリングコンサート・京都府文化芸術体験創出事業 R3～R5:優秀映画鑑賞推進事業「なつかしの映画上映会」・丹後映画大好き劇場3～4本・京都写真芸術家協会展							
人員配置 (単位:人)	役職員数	計	5	5	0	0		
		常勤	5	5	0	0		
		非常勤	0	0	0	0		
	うち府派遣	計	5	5	0	0		
		計	5	5	0	0		
		正職員	5	5	0	0		
		嘱託職員	0	0	0	0		
		臨時職員	0	0	0	0		
		その他()	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費 730,000千円		(うち府費 千円、国庫補助 千円)					
利用状況	利用者数	R3年度	9,738 人		主要設備 利用率 (令和5年度)	ホール-22,766人	37.2 %	
		R4年度	21,783 人			練習室1.2.3- 2,414人	18.1 %	
		R5年度	27,122 人			ホワイエ-1,532人	5.3 %	
	ピーク時	昭和 61 年度	53,420 人		利用率 算出方法	使用日数/稼働日数		
	利用者の特徴	地域性	丹後地域(京丹後市、与謝野町、宮津市) 兵庫県北部(豊岡)		年齢層	シニア(50代～70代) 小中高校生		
用途		コンサート、古典芸能、映画、舞台発表会		その他 (時期等)				
コスト負担	府負担コスト (令和5年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	91 円	府負担割合 (府支出額/収入総額)	5.4 %			
	延床面積コスト (令和5年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	18,253 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)無)	内容・見込額 (単位:百万円)	検証中				
	建替え等の実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)					
主な代替・類似施設	みやづ歴史の館(平成12年、収容286人)							

府民利用施設調書

令和6年4月1日現在

④

施設名		京都府長岡京記念文化会館						
施設概要	所在地	長岡京市天神4丁目1番地1		設置年度	昭和63年度			
	設置目的	乙訓地域における文化創造活動の場として、また文化振興の拠点として、優れた芸術文化の公開及び支援により、潤いのある豊かな生活環境の実現に寄与する。						
	経過	長岡京遷都1200年を記念し、乙訓地域(長岡京市・向日市・大山崎町の2市1町)における芸術文化振興の中核となる広域文化施設として、ホール・練習室などを持つ会館を建設。						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		ホール	収容人数 1,000人		57,420円+α/日(平日・午前～午後・料金徴)			
		練習室	3室(和室1・洋室2)		3,080円/日(平日・午前～午後)			
		その他	楽屋4室、控室2室、喫茶コーナー					
施設構造種別	鉄筋コンクリート造		延床面積	3,577 m ²				
交通アクセス	阪急京都線 長岡天神駅下車 徒歩6分 JR長岡京駅下車 バス6分 名神高速道路大山崎インターより車で10分							
営業時間・営業日	営業時間	9:00～22:00		休館日	毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、12月28日～翌年1月4日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	(公財)京都府長岡京記念文化事業団(普通財産無償貸付)							
	指定・貸付期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日		所在地	長岡京市天神4丁目1番地1号			
	選定方法	単独		業種	府文化施設の運営			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	R3	R4	R5	R6予算	
			支出合計	124,022	136,758	144,168	142,063	
			人件費	62,158	63,819	66,341	67,643	
			物件費	61,864	72,939	77,827	74,420	
			収入合計	125,389	136,144	141,870	138,125	
			利用料金収入	30,602	45,890	45,305	47,000	
			その他収入	88,257	88,694	95,641	91,125	
			府支出額(一般財源)	6,530	1,560	924	0	
			収支	1,367	▲ 614	▲ 2,298	▲ 3,938	
			備考	※「府支出額」欄R3:地域における舞台芸術・次世代体験推進事業839千円、新型コロナウイルスに伴う施設使用料還付等に係る負担金5,691千円。R4:地域における舞台芸術・次世代体験推進事業1,560千円。R5:文化芸術振興・発信事業924千円。				
			自主事業	支出合計	22,888	28,523	35,903	31,006
				人件費	7,818	8,646	10,728	11,221
				物件費	15,070	19,877	25,175	19,785
				収入合計	22,766	28,306	35,533	30,246
				利用料金収入	5,220	8,101	12,139	9,535
その他収入	17,546	20,205		23,394	20,711			
収支	▲ 122	▲ 217		▲ 370	▲ 760			
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()	
		常勤	8	6	2	0		
		非常勤	6	0	0	6		
		計	14	6	2	6	0	
		うち府派遣	0					
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	建設費	1,621,200 千円		(うち府費 千円、国庫補助 千円)				
利用状況	利用者数	R3年度	35,883 人		主要設備 利用率 (令和5年度)	文化ホール	64.0 %	
		R4年度	66,582 人			練習室1	91.0 %	
		R5年度	86,546 人			練習室2	73.0 %	
	ピーク時	昭和 平成 令和	10 年度	128,262 人	利用率 算出方法	使用日数/使用可能日数		
	利用者の特徴	地域性	乙訓地域が京都と大阪の中間に位置しており交通の便の良さから広域的な利用が多い。			年齢層	子供から高齢者までの幅広い利用者	
用途		文化芸術公演や大会・式典等の舞台利用			その他(時期等)	年間を通して利用がある。		
コスト負担	府負担コスト (令和5年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	11 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	0.7 %		
	延床面積コスト (令和5年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	40,304 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)無)	内容・見込額 (単位:百万円)					
	建替え等の実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)					
主な代替・類似施設	〈府南部域の類似施設〉文化・パルク城陽(52%)・宇治市文化センター(54%)・八幡市文化センター(47%)・京都コンサートホール(72%) ※()内は令和4年度会館使用率							

府民利用施設調書

令和6年4月1日現在

⑤

施設名		京都府立堂本印象美術館							
施設概要	所在地	京都市北区平野上柳町26-3		設置年度			昭和41年建設→平成3年府に寄贈		
	設置目的	(社)堂本美術館から寄附を受けた作品など近代日本画の大家「堂本印象」に関する美術品その他資料を展示し、観覧に供することにより、京都における美術の振興に資することを目的として設置							
	経過	創立50周年(H28年)を記念し、『入りやすく親しみやすい美術館』をコンセプトに、来館者の利便性向上や美術作品の収蔵環境の改善を図るリノベーション事業(改修工事)を実施(H29.3~H30.3)							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		建屋	建物の内装・外装・装飾すべてが堂本印象自身のデザインによる美術作品		一般	510円			
		展示室	堂本印象作品のほか、京都ゆかりの作家・作品を展示		高大生	400円			
		庭園	野外での作品展示の場として活用		小中生	200円			
施設構造種別	鉄筋コンクリート造		延床面積	1,267		m ²			
交通アクセス	京都市営バス 立命館大学前下車								
営業時間・営業日	営業時間	午前9時30分～午後5時		休館日	月曜日(祝日の場合は開館し、翌平日に休館) 年末年始(12月28日～1月4日) 展示替え期間				
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	公益財団法人 京都文化財団								
	指定・貸付期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日		所在地	京都市中京区高倉通三条上ル東片町623-1				
	選定方法	公募		業種	文化施設の運営				
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営) 業務	年度	R元	R2	R3	R4	R5	R6予算
			支出合計	71,027	67,016	65,241	65,648	65,148	65,849
		人件費	25,201	21,959	21,368	21,181	23,519	25,542	
		物件費	45,826	45,057	43,873	44,467	41,629	40,307	
		収入合計	71,013	68,113	66,081	70,055	66,885	65,904	
		利用料金収入	4,331	2,367	2,183	3,295	2,905	2,815	
		その他収入	13,649	7,370	5,772	8,608	5,841	5,010	
		府支出額 (一般財源)	53,033	58,376	58,126	58,152	58,139	58,079	
		収支	▲14	1,097	840	4,407	1,737	55	
		備考	R元年度その他収入については、助成金収入により他の年度と比べて増加している。 R4年度その他収入については、過去の図録等を資産計上したことにより他年度と比べて増加している。						
	自主事業	支出合計	256	3,802	3,200	4,863	3,671	3,218	
		人件費	256	796	2,374	3,738	2,614	2,838	
		物件費	0	3,006	826	1,125	1,057	380	
		収入合計	1,667	2,486	3,085	4,354	2,773	3,400	
		利用料金収入	0	0	0	0	0	0	
		その他収入	1,667	2,486	3,085	4,354	2,773	3,400	
	収支	1,411	▲1,316	▲115	▲509	▲898	182		
備考	【自主事業の概要】美術館内のミュージアムショップの運営、友の会の運営等 R2年度の物件費については、商品の仕入れを行ったため他の年度と比べて増加している。								
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
		常勤	3	3	0	0	0		
		非常勤	3	1	2	0	0		
	計	6	4	2	0	0			
うち府派遣	0	0	0	0	0				
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	平成3年7月(社)堂本印象美術館より、京都府へ寄附。土地(3,408m ²)、建物(1,495m ²)、作品(1,688点)、現金(12億円)ほか (うち府費 千円、国庫補助 千円)								
利用状況	利用者数	R元年度	46,458 人		ピーク時	平成 30 年度	43,082 人		
		R2年度	27,095 人		主要設備 利用率 (令和5年度)		%		
		R3年度	26,294 人				%		
		R4年度	31,310 人				%		
		R5年度	27,570 人		利用率 算出方法				
	利用者の特徴	地域性	利用者の5割が京都市内。8割が関西圏		年齢層	半数以上が65歳以上(入館料無料)			
用途	展覧会の観覧		その他 (時期等)	春期、秋期が利用者数のピーク					
コスト負担	府負担コスト (令和5年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	2,109 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	86.9 %			
	延床面積コスト (令和5年度)	1m ² あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	51,419 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(無)	内容・見込額 (単位:百万円)		-				
	建替え等の実施時期(見込)	一年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-				
主な代替・類似施設	京都国立近代美術館・京都国立博物館・京都府京都文化博物館・京都市京セラ美術館・大山崎山荘美術館 泉屋博古館・細見美術館・野村美術館・橋本関雪記念館・北村美術館・楽美術館・茶道資料館								

府民利用施設調書

令和6年4月1日現在

⑥

施設名		京都市立府民ホール							
施設概要	所在地	京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町590-1			設置年度	昭和63年度			
	設置目的	優れた文化芸術活動の場を提供し、府民の文化の向上に寄与することを目的に設置							
	経過	平成22年度 舞台床昇降床制御機構改修工事、平成23年度 照明卓更新工事、平成27年度 舞台吊り物装置改修工事、平成29年度 女子トイレ洋式化工事、平成30年度 音響卓更新工事、令和5年度 吊天井耐震化等工事							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		ホール	集客人数 560人			91,800円(平日・午後～夜間)			
	その他	楽屋4, 楽屋練習室1, 喫茶コーナー			-				
	施設構造種別	鉄筋コンクリート一部鉄骨造地上4階、地下1階			延床面積	5,329.54 m ²			
交通アクセス	・地下鉄今出川駅で下車、徒歩5分 ・市バス烏丸今出川で下車、徒歩5分								
営業時間・営業日	営業時間	・開館時間:午前9時～午後9時30分 ・受付時間:午前9時～午後6時			休館日	・毎月第1及び第3月曜日 ・12月28日～翌年1月4日			
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者		創(公益財団法人京都文化財団・株式会社コングレ共同事業体)							
		指定・貸付期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日			所在地	京都市中京区高倉通三条上ル東片町623-1		
		選定方法	公募			業種	府立文化施設の運営		
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営) 業務	年度	R元	R2	R3	R4	R5	R6予算
			支出合計	118,727	121,889	126,140	131,732	114,040	80,303
			人件費	42,445	47,714	48,897	46,173	47,538	34,813
			物件費	76,282	74,175	77,243	85,559	66,502	45,490
			収入合計	116,261	125,903	123,251	128,859	114,347	80,303
			利用料金収入	24,266	11,477	22,399	25,872	18,819	15,300
			その他収入	1,590	618	1,548	1,622	1,129	755
			府支出額 (一般財源)	90,405	113,808	99,304	101,365	94,399	64,248
			収支	▲ 2,466	4,014	▲ 2,889	▲ 2,873	307	0
			備考	※「府支出額」欄に指定管理料以外のものが含まれる場合は、本欄に内容と金額を記入すること。 ※臨時的な収入や支出によって、年推移で増減している場合は、備考欄に要因を記載すること。					
	自主事業	支出合計	117	344	745	854	4,913	4,748	
		人件費							
		物件費	117	344	745	854	4,913	4,748	
		収入合計	143	531	903	1,059	1,749	1,767	
		利用料金収入							
その他収入		143	531	903	1,059	1,749	1,767		
収支	26	187	158	205	▲ 3,164	▲ 2,981			
備考	【自主事業概要】 ・音楽、演劇の公演を企画・実施 ・平成29年度からは自主事業に位置づけた舞台等に係る広告、チケット販売 ・人件費は指定管理業務と区分していない。								
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()		
		常勤	10	8	1	1			
		非常勤	0						
	計	10	8	1	1	0			
うち府派遣	0								
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 2,802,100千円(府公館含む)							
利用状況	利用者数	R元年度	59,118 人			ピーク時	平成4年度 80,917 人		
		R2年度	15,199 人			主要設備 利用率 (令和5年度)	ホール	79.0 %	
		R3年度	32,543 人					%	
		R4年度	40,384 人					%	
		R5年度	32,020 人			利用率 算出方法			
	利用者の特徴	地域性	京都・大阪・滋賀が中心			年齢層	50代～70代		
用途		コンサート・演劇鑑賞			その他 (時期等)	公演によっては関東圏の利用者			
コスト負担	府負担コスト (令和5年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	2,948 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	82.6 %			
	延床面積コスト (令和5年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	21,398 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有)	内容・見込額 (単位:百万円)	空調設備等の改修(見込額不明)					
	建替え等の実施時期(見込)	年頃	内容・見込額 (単位:百万円)						
主な代替・類似施設		文化芸術会館・京都コンサートホール・ロームシアター京都							